

本学における新型コロナウイルス感染者の発生について

2021年4月15日

このたび、本学医学部学生2名が下記のとおり新型コロナウイルスに感染したことが判明しましたので、お知らせします。

感染が確認された学生の一刻も早い回復を願っております。また、感染者及びご家族の人権尊重と個人情報保護の観点から、十分なお理解とご配慮をお願い致します。

本件については、まず1名の感染が4月12日に判明し、4月13日に当該学生と接触の可能性のある学生、教員に対しPCR検査を実施したところ、さらに1名の感染が判明しました。

なお、当該学生が立ち入ったエリアの消毒作業を完了するとともに、これ以上の感染拡大を防ぐため当分の間、医学部（紀三井寺キャンパス）内の授業については、遠隔授業に切り替えました。

本学では、2020年4月1日に設置した本学の「新型コロナウイルス感染症対策本部」において、学内外で感染者を発生させない、並びに発生した場合の対応方針等を決定し、感染拡大の予防に取り組みながら教育研究活動を行っているところです。

今後とも引き続き、教職員、学生一人ひとりが感染しない、感染させない行動を徹底するように、より一層対策等を講じてまいります。

記

	年 代	陽性判定日	状 態	備 考
学生①	20代	4月12日	入院中	症状安定
学生②	20代	4月13日	入院中	無症状

和歌山県立医科大学 理事長・学長

宮 下 和 久